

教育上の目的に応じ学生が修得すべき知識及び能力に関する情報

1. 学部

本学では、教育上の目的に基づき、卒業までに学生が修得すべき知識、能力及び態度を、各学部・学科のディプロマ・ポリシーとして定めています。

また、ディプロマ・ポリシーに掲げる知識及び能力を身につけるため、カリキュラム・ポリシーに基づき授業科目を体系的に配置し、教育課程を編成しています。

各学科の教育課程では、科目区分、授業科目、配当年次、必修・選択の別、単位数等を示しており、これを標準的な履修モデルとして示しています。

各授業科目において修得すべき知識及び能力については、授業計画書（シラバス）に授業の目的・到達目標等として示しています。

関連情報

看護学部 看護学科

- ディプロマ・ポリシー
- カリキュラム・ポリシー
- 教育課程・標準履修モデル
- 授業計画書（シラバス）

リハビリテーション学部 理学療法学科

- ディプロマ・ポリシー
- カリキュラム・ポリシー
- 教育課程・標準履修モデル
- 授業計画書（シラバス）

リハビリテーション学部 作業療法学科

- ディプロマ・ポリシー
- カリキュラム・ポリシー
- 教育課程・標準履修モデル
- 授業計画書（シラバス）

2. 大学院

本研究科では、教育上の目的に基づき、修了までに学生が修得すべき知識、能力及び態度をディプロマ・ポリシーとして定めています。

また、ディプロマ・ポリシーに掲げる知識及び能力を身につけるため、カリキュラム・ポリシーに基づき、基盤科目、分野共通科目、コース専門科目及び自由科目を体系的に配置しています。

教育課程の体系についてはカリキュラムツリーにより示すとともに、各コースにおける標準的な科目履修の例を履修モデルとして示しています。学生は、履修モデルを参考にしつつ、研究テーマや学修目的等を踏まえ、指導教員の指導のもとで履修計画を作成します。

各授業科目において修得すべき知識及び能力については、授業計画書（シラバス）に授業の目的・到達目標等として示しています。

関連情報

- ディプロマ・ポリシー
- カリキュラム・ポリシー
- カリキュラムツリー
- 履修モデル
- 教育課程
- 授業計画書（シラバス）
- 研究指導及び修了までの流れ

3. 整理上の考え方

学部については、既存の教育課程表等により、科目区分、配当年次、必修・選択、単位数等が確認できる場合、これを「教育課程・標準履修モデル」として位置付け、既存資料を活用します。

大学院については、既存のカリキュラムツリー及び履修モデルを活用し、指導教員の指導のもとで個別に履修計画を作成することを併せて示します。

新たな資料を過度に作成するのではなく、既存のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、教育課程、履修モデル、シラバス等を、情報公開ページ上で体系的に関連付けて示す構成とします。

令和8年9月1日